

市政報告

2025.03 vol. 31

すみもと

住本かずのり

ヤル気、元気、本気! すますみ便り

日本維新の会
神戸市会議員団
神戸市会議員・須磨区選出



決算特別委員会(令和6年10月4日)

ご挨拶

2025年は阪神・淡路大震災から30年の節目の年となります。30年前と比べて、本市を取り巻く状況は大きく変わりました。少子・超高齢化や人口流失、気候変動、情報化の進展等、加速度的に社会のあり方が変容し続けています。その中でも、限りある財源の中で、時代に即した税配分が必要です。高齢者増加による、福祉、医療、介護などの社会保障関連費の増加、老朽化した都市基盤となるインフラ更新費用、子育て、教育の負担軽減予算など、課題は山積しています。

また、神戸空港が国際化となり、大阪・関西万博も開催されるなど、明るい話題もありますが、更なる行財政改革を進め、市民の安全・安心な暮らしを守るため不断の努力が必要になると考えております。

すべては身を切る改革から!

令和6年第2回定例会(11月議会)で下記議案が議論されました。

神戸市会議員の報酬引き上げ議案には反対しました

自民、公明、こうべ未来(立憲、国民民主系)会派等から提出された、議員提出第17号議案(※1)神戸市会議員の議員報酬引き上げの議案に対して私たち会派は下記理由で反対しましたが、賛成多数で市会議員の報酬が引き上げられてしまいました。

※1 議員提出第17号「神戸市会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の件」

反対理由 円安に伴う物価高などの昨今の社会情勢、神戸市の将来の財政状況などを勘案してもなぜこのタイミングで議員自ら報酬引き上げの議案を提出するのか理解できない。報酬を引き上げるよりも、市民生活の影響を考慮に入れる事や、横浜市に次いで全国で2番目に高額である議員報酬について議論するのが先であるとする。

身を切る改革 実行中!

議員報酬手取り相当額2割程度を被災地に寄付しています。

令和6年 寄付状況のご報告(会派分)

- 珠洲市能登半島地震災害義援金 5,000,000円
- 石川県令和6年能登豪雨災害義援金 15,936,192円
- 住本個人分合計 1,495,442円

コベカツ 一部活動の地域移行について

KOBE◆KATSU

2026年9月開始により部活動は終了します。

中学生はこれまで部活動という学校単位で与えられた枠組の中で活動してきましたが、コベカツ※注1をきっかけに、学習・スポーツ・文化活動など、放課後や休日の過ごし方を自分で主体的に考え、活動してもらうという取り組みを始めます。

学校では、これまで部活動があることで十分に取り組めていなかった、放課後の個別学習指導や校内での居場所づくりにも取り組んでいきます。

Point

※注1 コベカツとは?
地域のスポーツ団体をはじめとした幅広い団体が主体となり、中学の施設を活用し、スポーツや文化活動など、子どもたちに活動の場所を提供します。それによって、中学校の部活動がなくなります。これは、少子化により、廃部・休部が相次ぎ全国的に学校単位での活動維持が難しくなってきたためです。また、教員の多忙化も問題になっており、教員不足も深刻化しており、部活動に関わる時間を生徒に注力しようというものです。

移行スケジュール



メリット

- 教職員の負担軽減につながる。
- 校区に制限なく自由にやりたい活動に参加できる。
- これまで部活動になかった活動や、レベルに応じた活動を選べる。

デメリット

- ◆ 各団体が定める会費(運営費や実費)が必要となる。
- ◆ 校区を超えた活動のための移動などの時間や経費が必要となる。
- ◆ やりたい活動団体がない場合がある。

住本要望

昨年、私は子どもの体験格差について一般質問いたしました。体験格差とは家庭の経済力で子どもが学校の外で得られる体験機会に格差が生じ、進路や職業選択に差が生じることです。今後、コベカツによって子どもたちが経済的理由でやりたくてもできない活動が無いように、活動費助成など即効性のある支援事業が必要であると要望しています。本議会でも引き続き取り組んでいきます。

Check!

動画でみる
【一般質問】
令和6年度
第1回定例会



令和6年9月議会決算 代表質疑において

行政委員の月額報酬の見直しを提案

ご存じですか? 行政委員の報酬

教育委員会(5名)	委員	320,000円
	委員長	360,000円
人事委員会(3名)	委員	320,000円
監査委員	代表監査委員	360,000円
	その他の者	320,000円
市選挙管理委員会(4名)	委員長	320,000円
	委員	270,000円

行政委員とは、
・監査委員会は役所の業務の監査
・教育委員会は学校の管理など
・選挙管理委員会は選挙について
・人事委員会は役所の人事関連について

月に1~2回の定例会や打ち合わせ等だけで
月額32万円も!

外部委員会の設置を要望

市民に現状を公表し意見を聞くため
兵庫県や他政令市では日額制の導入が進んでいます。
神戸市も現在の月額制を日額制に見直すことで

コスト削減!